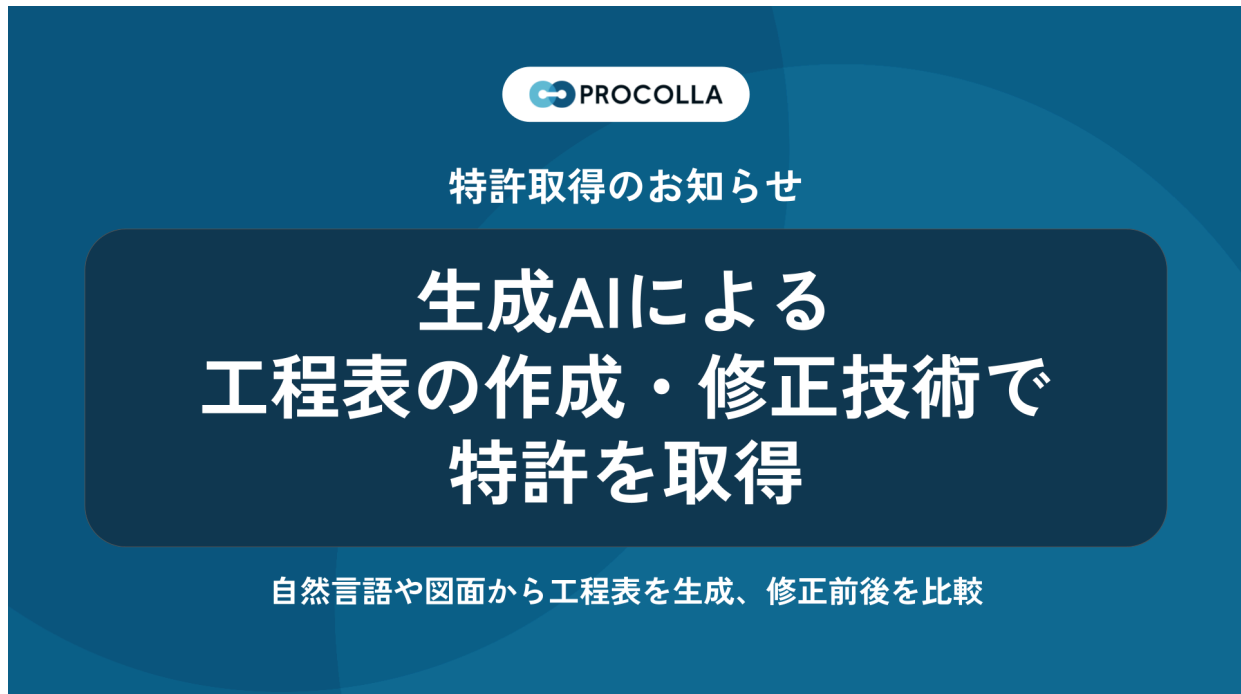


2026年9月10日
株式会社Arent

**AIクラウド工程管理システム『PROCOLLA（プロコラ）』
生成AIによる工程表の作成と修正前後の比較技術で特許を取得**
～自然言語や図面から工程表を生成し、修正の前後を見比べて確認できる仕組みを実装～



建設業界のDX推進に取り組む株式会社Arent（本社：東京都港区、代表取締役社長：鴨林 広軌、以下Arent）は、AIクラウド工程管理システム『PROCOLLA（プロコラ）』において、生成AIを活用した工程表の作成・修正に関する技術の特許（特許第7915333号）を取得したことをお知らせいたします。

■ **特許取得の背景：工程表の作成・修正の負担を生成AIで軽減**

建設業をはじめとする現場では、工程表の作成や修正に専門知識と工数を要します。作成後も、条件の変更や人員の調整に応じて繰り返し見直しが発生し、そのたびに手作業でのやり直しが負担となっていました。Arentは「暗黙知を民主化する」というミッションのもと、こうし

た工程管理の負担を軽減するため、生成AIを活用した工程表の作成・修正に関する技術開発を進めてまいりました。

■ 特許技術（特許第7915333号）の主なポイント

本特許は、自然言語・画像・ファイルをもとに生成AIが工程表を作成し、その確認・修正を支援する技術を対象としています。中心となる以下の機能は、PROCOLLAにすでに実装しています。

- **修正前後を比較できるフィードバック画面**
生成AIが作成した工程表を修正した際に、修正前と修正後を比較して確認できます。変更内容を把握しやすくし、確認・修正の作業を支援します。
- **工種別・エリア別の工程表生成**
タスク情報や付帯情報をもとに、工種別またはエリア別の工程表を生成します。工種ごとの確認や、施工場所に応じた進捗管理に活用できます。
- **生成の根拠データの表示**
生成AIが工程表を作成する際の根拠となる情報を画面に表示します。生成結果の確認や修正の判断を支援します。

本特許にはこのほか、担当者のスキルや空き時間を考慮して負荷を平準化した工程表を生成する仕組み、規定情報に基づく工程表の修正、修正履歴を用いた学習に関する技術が含まれます。Arentはこれらを今後の機能強化に活用し、順次実装を進めてまいります。

■ AIクラウド工程管理システム『PROCOLLA（プロコラ）』とは

PROCOLLAは、建設現場の工程管理をクラウド上で一元化するAIクラウド工程管理システムです。クラウドでのリアルタイム同時編集やAIによる工程作成サポートにより、「現場の作法を変えない」まま、Excelなどによる属人的・分断的な管理からの脱却を実現します。

- 製品サイト：<https://procolla.com/>
- お問い合わせ：<https://procolla.com/contact>

■ 特許概要

- 特許番号：特許第7915333号
- 発明の名称：工程表作成装置および工程表作成方法
- 特許権者：株式会社Arent
- 出願番号：特願2025-098315
- 登録日：2026年8月26日

■ 株式会社Arentについて

「暗黙知を民主化する」をミッションに、建設・プラント業界のDXを推進する企業です。クライアント企業と共に課題解決に取り組む「DX事業」と、自社SaaSを展開する「プロダクト事業」の二軸で事業を展開しています。BIMを直感的に扱えるRevit向けプラグイン「

LightningBIM」シリーズや、千代田化工建設株式会社と共同開発した、プラント配管の自動設計を実現するAI搭載3D CAD「PlantStream」などのプロダクト提供に加え、M&Aを通じたグループ拡大を推進し、建設・プラント業界が抱える構造的課題をテクノロジーで解決しています。

【会社概要】

- **会社名:** 株式会社Arent
- **所在地:** 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル3階
- **代表者:** 代表取締役社長 鴨林 広軌
- **設立:** 2012年7月2日
- **資本金:** 12億86百万円
- **Webサイト:** <https://arent.co.jp/>

<本件に関するお問合せ>

info@arent3d.com

以上